

協会だより

令和8年1月号

一般社団法人高知県木材協会



丸宇木材市売（株）土佐材展



… 目 次 …

新年のご挨拶	…	2
木材協会理事・監事会、予算要望活動	…	3
土佐材展	…	4
丸宇木材市売、大阪木材相互市場、ナゴヤ辻文		
とさのさと Moku の市	…	7
土佐材認証制度構築委員会	…	8
大径材利用戦略会議	…	8
経営セミナー	…	9
JAS 製材普及促進研修会	…	10
大径材乾燥技術研修会	…	11
住宅着工・木材価格情報	…	12
品川区長様ご一行様来高	…	16
エコプロ 2025	…	18
TOSAZAI 行脚録～センター長の現場日記	…	19
周知事項（BCP の策定）	…	22
中大規模木造建築物見学ツアー	…	23

新年のご挨拶

一般社団法人高知県木材協会

会長 小川 康夫

新年明けましておめでとうございます。

令和8年の念頭にあたり謹んでご挨拶申し上げます。

皆さんには、日ごろから当木材協会の運営に特段のご支援、ご協力を賜り衷心より厚くお礼申し上げます。

円安の状況下で、物価高の中、建築資材価格の上昇などによる建築工事費の高騰に伴い住宅着工戸数の減少など、厳しい経済情勢であります。一方、通称「都市の木造化推進法」やSDGs・ESG投資の推進などから、大手企業を中心として都市部では、木造化・木質化の動きが高まっており、木材需要拡大への期待感も生じております。

パリ協定に基づき、日本政府は、2050年カーボンニュートラル実現を宣言しました。この目標達成のために大きく貢献するのが、森林・林業・木材産業の活性化・振興です。そして、このための基本的な方針は、「伐って、使って、植えて、育てる」という森林の循環利用を進め、森林の価値を上げることだと考えております。

具体的な今年の取り組みとしては、地消地産や大消費地への地産外商の販売営業活動、特に、地産外商では、品川区新庁舎建設に向けた高知県産材活用物件の拡大や大手デベロッパーとの連携によるマンション等の県産木材による内装木質化の推進を図ります。

また、県産木材の付加価値向上のために、高知発の独自な方法による不燃木材の開発や防耐火部材の検討を実施したいと考えております。

さらには、森林そのものの付加価値の向上のために、カーボンクレジット化について県内でのモデル地域の育成にも取り組みたいと考えています。

本年は、午年であり、新しいことに飛躍的に挑戦をして参りたいと考えておりますので、会員各位をはじめ業界の皆様、また行政や関係者の皆様の一層のご指導とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

結びになりますが、本年が皆様にとって、明るい一年となりますようご祈念して新年のご挨拶と致します。



木材協会理事・監事会の開催

開催日：令和7年12月11日(木) 10:00～11:20

場 所：ちより街テラス

令和7年度第2回理事・監事会が、8名の役員出席により開催されました。

会員数については、新たに1社（合同会社ディアナカンパニー）が加入し、52（団体会員19、個人会員33）となっています。

（議事等）

- ・令和7年度事業の主要事業進捗状況報告
- ・会員加入
- ・情報提供
- 土佐材環境認証制度、性能向上木材
- ・森林協会要望関係



理事・監事会の様子

予算関係要望活動

高知県森林協会では、林野事業予算関係要望活動を財務省と林野庁に行いました。財務省へは、中谷国會議員も同行いただきました。

日 時：令和7年11月20日(木) 14:00～

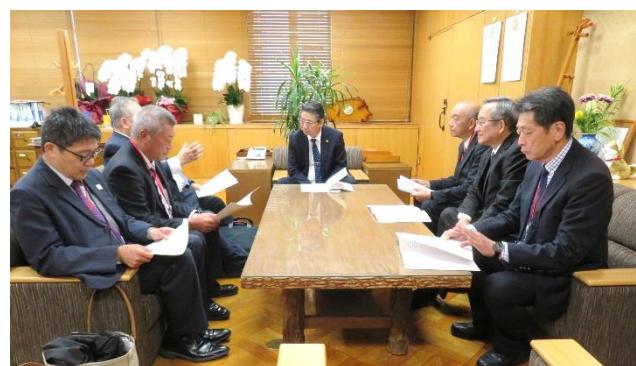
要望者：高知県森林協会（5団体）

（一社）高知県木材協会	小川会長
高知県森林組合連合会	田村会長代理
（一社）高知県山林協会	二宮副会長
（一社）高知県森林土木協会	西野会長
（一社）四国林業土木協会	嶋崎会長

要望先：財務省主計局、林野庁長官・次長、部長 ほか



財務省



林野庁

丸宇木材市売(株)下館市場 第16回土佐材展



市の状況

開催日時：令和7年11月21日(金) 11:00～16:00

場 所：丸宇木材市売(株)下館市場 (茨城県下妻市)

来 場 者：買い方 52社 60人 土佐材出荷材積：約 875 m³

土佐材販売材積：約 685 m³ 土佐材販売実績：約 4,900 万円

出荷者：高知おおとよ製材(株)、昭和木材(株)、(協)高幡木材センター、(有)秋山木工場、
(有)山上木材、樋原町森林組合、山和木材(株)

下館市場の土佐材展も16回目、木曽川新社長になって初めての土佐材展です。当日は、大手材木店や問屋、プレカット工場から多くの来場者がありました。木曽川社長と小野田企画監の挨拶の後、土佐材競りが始まりました。構造材などは競り子が買い方さんと妥協して販売する場面が多く見られたとのことでしたが、競りのスタートから安いながらも良く売れていました。桧の役物はほぼ完売、一般材も含めて土佐材の8割以上が販売できました。



小野田企画監の挨拶（右は木曽川社長）



競りの様子

(株) 大阪木材相互市場 年末謝恩フェア&第9回土佐材フェア



伊藤社長の開会挨拶

開催日：令和7年12月1日(月)～12月12日(金)

開会セレモニー：12月3日(水)10:00～

場 所：(株)大阪木材相互市場(大阪市港区福崎1丁目2-1)

土佐材出荷材積：約253m³(杉：181m³、桧：181m³) 売上金額：約1,520万円

出荷者：(有)日高製材所、嶺北林材(協)

セレモニー参加者：(嶺北林材(協)) 坂本理事長

(高知県大阪事務所) 辻所長、田中主査

(木材産業振興課) 福本課長補佐、中城主幹

(木材協会) 諏訪、松鳶 (関西駐在) 吉良、松下

(株)大阪木材相互市場の年末謝恩フェア・土佐材フェアが、2週間にわたり開催されました。3日の開会セレモニーでは、同社の伊藤社長と高知県大阪事務所の辻所長が挨拶しました。大阪木材仲買協同組合から多くの出席があり、短時間ながらもにぎやかなセレモニーになりました。セレモニー終了後、本社会議室で相互市場、高知県などの出席者による恒例の意見交換会が開催され、福本補佐から高知県の取組説明、PRを行いました。JAS、非住宅など活発な意見交換ができました。

期間中の販売材積、金額とも昨年並みの結果になりました。



辻所長の挨拶



意見交換会

(株)ナゴヤ辻文名古屋市場 年末大感謝祭・土佐材展示即売会



土佐材の出展状況

開催日時：令和7年12月13日(土) 9:00～15:00

場 所：(株)ナゴヤ辻文名古屋営業所（名古屋市瑞穂区 西垣林業(株)名古屋市場内）

来 場 者：買い方 36人 土佐材総出荷材積：約 244 m³

土佐材販売実績：約 225 m³ 土佐材販売金額：約 2,360 万円

出 荷 者：嶺北林材(協)、(協)西部木材センター(山上木材、後田製材、佐竹木材、昭和木材、渭南製材所、濱田製材所)

高知県からの参加者：坂本理事長（嶺北林材(協)）、諏訪・松鳶（木材協会）

市場全体としては、原木不足が影響し製品入荷量が減っているが、それに伴い徐々に単価は上昇ぎみで引き合いも多くなって、売り上げも伸びているとのことでした。土佐材コーナーには四万十桧・嶺北杉を中心に多くの土佐材が出品されて、その大部分が売約済みとなっていました。土佐材の出荷材積・販売材積・販売額とも昨年と比べてほぼ3割増という結果でした。当日は非常に寒い中、多くの買い方が来場され、ポン酢などをプレゼントする抽選会も賑わいました。



西垣林業の西垣会長、中村部長



土佐材の出展状況

第9回とさのさと MOKU の市



(株)土佐龍のまないた特売は大人気

サニーマート御座店と【JA とさのさと】の間の通路を「とさこみち」といって、ここでときどきイベントが行われます。前回(令和5年4月)の開催から1年半ほど間が空きましたが、久々に木製品の販売を行いました。今回は【樅工房かやの森】(前川種苗)さんも初登場で賑わいました。



初登場の前川種苗さん

開催日：令和7年11月

29日(土)・30日(日)

場所：サニーマート御座店

参加企業：(株)土佐龍

水口木工所

樅工房かやの森(前川種苗)

木材協会イベント応援：

高知の木の玩具で遊ぼうコーナー



高知の木の玩具で遊ぼうコーナー



やっぱり毎回完売 水口木工所さん



屋外での遊具は「少し寒いかな」と心配でしたが、この日は暖かくて良かったです。

第2回土佐材認証制度構築委員会

開催日時：令和7年11月27日(木) 10:00～12:00

場 所：高知県東京事務所会議室（東京都千代田区内幸町1-3-3）

参 加 者：土佐材認証制度構築委員及びオブザーバーほか17名

高知県では、建築主などの最終需要者の方に、建築に使用される高知県産材について、トレー サビリティにより、合法性や再造林などに関する情報を提供し、持続可能な木材調達につなげる とともに、使用した木材が生産された森林づ くりにも協力をいただき、木材利用を通じて、地方と都市の均衡ある発展につなげるべ く令和6年度から検討を重ねてきました。今 回、各委員から費用面や制度の拡充等に関 し、活発な意見交換が行われました。2月の 第3回委員会で、ほぼ制度を固め、来年度の 試行に向け認証制度実施の準備を進めて行く 予定です。また、制度の構築と並行して、関 係団体への制度説明も積極的に進めております。



委員会の様子

第2回大径材利用戦略会議

開催日時：令和7年12月25日(木) 14:00～16:00

場 所：ちより街テラス会議室1（高知市知寄町2-1-37）

参 加 者：戦略会議メンバーほか30名

本年度は、令和6年度策定した大 径材利用戦略に関して、川上側の状 況を中心に充実させてきました。す なわち、森林資源調査の精緻化、原 木生産事業者実態調査、共販所等の 聞き取りを行い、令和6年度の戦略 をブラッシュアップし、より実態に あった戦略策定に向けて、検討を深 化させています。

会議において、川上では、大径材 化に伴い、旧来の林業機械の能力の限界に近づき、林道についても機械が大型化すれば、危険度 が増すため、作業システムの見直しが求められていること。また、川下では、大径材の製材品の 販売先が不透明など、出口も模索している状況で困難さが伺えました。一方で、さまざまな状況 に対応するため、利用戦略の策定が総合的になり、具体的な行動が見出しにくいなどの意見が 出ました。

次回は、2月10日(火)に、会議を予定しています。



経営セミナーの開催

高知県と木材協会の共催で経営セミナーを開催しました。

開催日時：令和8年1月15日(木) 13:30～15:40

場 所：ちより街テラス 会議室1・2(高知市知寄町2-1-37)

参 加 者：オンライン含め約45人

木材需要を取り巻く環境は、住宅着工数の減少、住宅のコンパクト化で木材の大口需要が細る厳しい状況にある上、過疎化の進展に伴う労働人口の減少による求人難の状況にあります。セミナーでは、これらを踏まえ、木材産業が地域に生き残っていくためにはどうすべきかの問題意識の下、地域資源の利用と積極的な人材活用により持続可能な企業経営に取り組んでおられる北海道の株式会社ヨシダ代表取締役吉田良弘氏に「地域資源活用と持続可能な企業に向けての取組み」と題して基調講演をいただきました。吉田氏からは、「すべての人が幸せになることを考える集団・お客様も自分たちも Happy Every day」を経営理念にかけ、いかに企業価値を高め、地域に貢献し社員もやりがいとやる気をもって仕事に取組むかについての貴重なお話を聞くことができました。ご参加をいただいた方には大きな刺激となり、今後の取り組みの参考になったと考えています。



セミナーの様子



(株)ヨシダ 吉田社長

JAS 製材サプライチェーン構築事業「JAS 製材普及促進研修会」

開催日時：令和8年1月20日(火) 13:30～16:40

場 所：ちより街テラス ちよテラホール（高知市知寄町 2-1-37）

参 加 者：オンライン含め約65人

内 容：① 建築基準法改正による木造住宅の構造計算と JAS 製材

講師 建築舎K I T 代表 喜多 泰之 氏

② 県産 JAS 製材を使用した非住宅木造建築の推進

—ネイルプレートトラスの活用法—

講師（一社）日本ツーバイフォー建築協会 技術部長 坂口 晴一 氏

③ 大径材に対応した新規製材ラインの紹介（JAS 認証工場の新たな取組）

講師 嶺北林材協同組合 代表理事 坂本 一 氏

昨年4月に改正建築基準法が施行され、4号特例の縮小、木造建築物の構造基準の見直し、省エネ基準適合の義務化、建築確認の厳格化、設計図書の明確化と保存義務などが実施されています。これにより、構造計算が必要な木造住宅が増加し、品質・性能が明らかなる JAS 製材への需要が高まることが期待されていました。

そこで、施行から8か月が経過した木造住宅の状況、構造計算と JAS 製材の関係、住宅・非住宅問わず木造建築物における JAS 製材の必要性や適正な材料の選択等及び県産 JAS 製材を活用した非住宅木造建築推進の手法等について解説いただき、JAS 認証工場として、大径材に対応した新規製材ラインの整備や今後の取組みを紹介していただきました。



研修会の様子



建築舎 KIT 喜多氏



日本ツーバイフォー建築協会 坂口氏



嶺北林材協同組合 坂本氏

大径材「乾燥技術研修会」

開催日時：令和7年12月15日(月) 13:30～16:00

場 所：協同組合高幡木材センター

大径材「乾燥技術研修会」を開催しました。茨城県つくば市から国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所 企画部 地域連携戦略室長の渡辺 憲 氏にご説明いただきました。

今回の研修では、スギ心去り平角の乾燥を中心に、木材乾燥の基礎から最新の技術まで幅広く学びました。

まず、最近の研究テーマである「スギ心去り平角の乾燥」について解説がありました。含水率計は誤差が生じる場合があるため、計算式による含水率の算出がより正確であること。木材中の水分は「自由水」と「結合水」に分かれ、特に結合水を取り除くには大きなエネルギーが必要であること。さらに、心去り材は反りやすく、心持ち材は反りにくいものの表面割れが発生しやすいという特徴も確認しました。桟木の間隔については、材の厚みに応じて調整し、厚い材は広く、薄い材は狭くすることが基本とされています。

続いて、人工乾燥に関する知見です。

人工乾燥は短期間で乾燥できる一方で、コストと技術者の技能が求められます。ラミナ乾燥では、調湿処理を含む乾燥スケジュールの管理が非常に重要です。また、携帯型の含水率計は表層しか測定できず、木口面専用の計測器は存在しないことも共有されました。全乾密度とは、木材を完全乾燥させた状態での密度を指します。スギの高温セット処理については、表面割れを抑制できる一方で、内部割れが発生しやすくなるという特徴があり、処理を行うことで乾燥日数が3～5日短縮されることも紹介されました。最後に、スギ心去り平角の乾燥について、表面割れが少ない反面、内部割れが強度低下につながる点が大きな課題です。



森林総研 渡辺氏



座学の状況

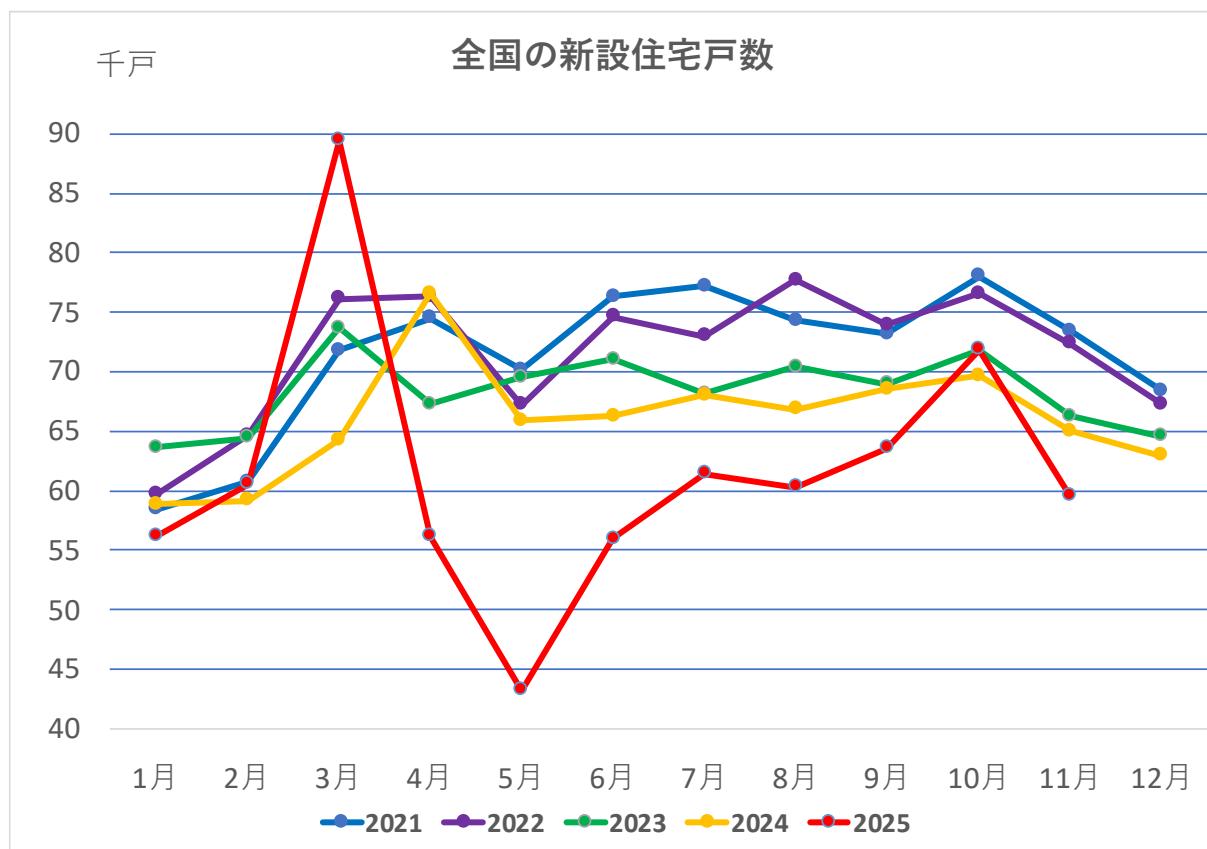
住宅着工情報

令和7年11月分着工新設住宅戸数：利用関係別・都道府県別表（政府統計より）

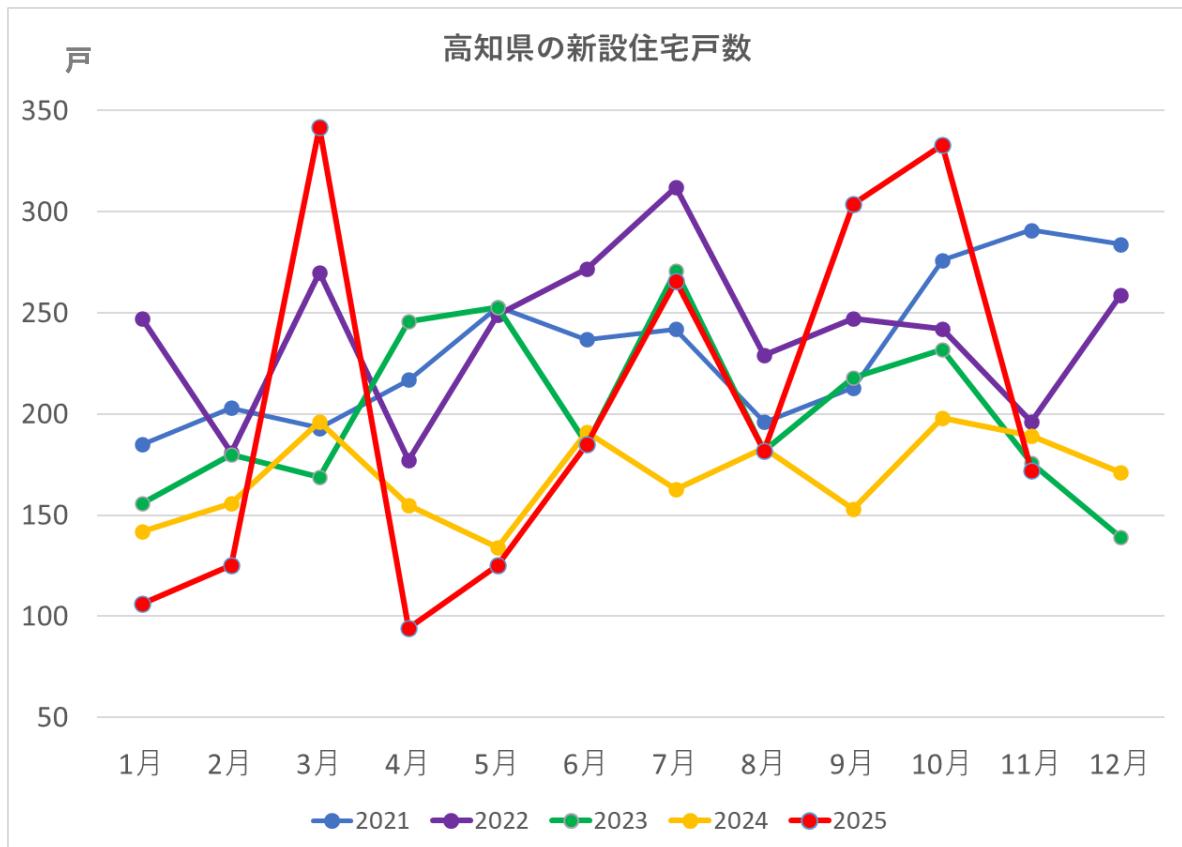
(単位：戸、%)

	総数		持家		貸家		給与		分譲		うちマンション		うち一戸建	
	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比
北海道	2,146	-24.9	674	-15.0	1,309	-28.4	5	-77.3	158	-27.2	0	-	152	-23.6
青森	278	-35.5	178	-21.9	65	-56.1	4	-	31	-43.6	0	-	31	-43.6
岩手	451	-10.5	200	-5.7	151	-42.1	2	-75.0	98	326.1	65	-	33	43.5
宮城	1,098	-11.9	297	-15.4	623	-7.0	0	-	178	-20.9	0	-100.0	178	-2.7
秋田	302	61.5	158	20.6	103	202.9	10	-	31	40.9	0	-	31	40.9
山形	385	-5.6	198	-10.0	146	-7.6	1	-50.0	40	42.9	0	-	40	42.9
福島	657	22.6	323	16.6	185	36.0	0	-100.0	149	34.2	0	-	149	34.2
茨城	1,292	13.3	629	1.9	344	3.6	11	266.7	308	63.8	98	-	210	11.7
栃木	662	10.3	357	-5.6	165	66.7	1	0.0	139	13.9	0	-	139	13.9
群馬	730	-7.5	362	-11.5	202	-5.6	2	-50.0	164	1.2	0	-	164	1.2
埼玉	4,304	-12.0	966	-13.6	1,811	-11.7	1	-75.0	1,526	-11.2	353	-45.3	1,161	11.1
千葉	2,897	-37.9	775	-4.8	1,077	-49.5	20	-13.0	1,025	-39.5	154	-82.1	853	3.1
東京	9,148	-5.0	1,123	-3.2	5,441	11.3	30	30.4	2,554	-28.1	1,037	-52.7	1,462	9.7
神奈川	3,797	-10.1	784	-11.2	1,609	3.7	3	-93.8	1,401	-19.5	306	-46.9	1,046	-6.9
新潟	650	-3.4	410	6.5	125	-3.1	55	-24.7	60	-30.2	0	-	60	-30.2
富山	346	-27.3	203	-18.8	105	-41.0	0	-100.0	38	-2.6	0	-	38	-2.6
石川	473	-20.4	283	-24.7	117	0.0	1	-	72	-28.7	0	-100.0	72	2.9
福井	236	-34.1	159	-10.2	51	-65.5	0	-100.0	26	-18.8	0	-	26	-18.8
山梨	380	9.2	220	-12.0	127	71.6	0	-100.0	33	73.7	0	-	33	73.7
長野	997	11.8	506	-8.3	366	61.9	17	1,600.0	108	-4.4	0	-	108	-4.4
岐阜	740	1.0	397	-1.2	208	16.9	0	-100.0	135	-6.3	0	-100.0	135	7.1
静岡	1,327	-4.9	672	-9.6	385	27.9	7	0.0	263	-23.8	0	-100.0	263	21.8
愛知	4,386	8.9	1,292	-12.0	1,482	23.3	24	380.0	1,588	17.6	739	42.4	849	2.2
三重	513	-19.1	361	-15.1	71	-40.8	7	133.3	74	-14.0	0	-	74	-14.0
滋賀	666	-8.6	346	-4.4	223	-17.1	0	-	97	-1.0	0	-	97	-1.0
京都	1,436	15.5	288	-10.6	825	77.0	6	20.0	317	-29.6	138	-52.1	164	1.2
大阪	5,477	-4.2	749	-18.9	2,549	-0.4	16	-68.0	2,163	-1.0	1,535	6.6	628	-15.7
兵庫	2,188	-8.7	674	-5.3	737	-34.1	2	-80.0	775	39.4	321	129.3	454	9.1
奈良	418	-20.2	220	16.4	113	-22.6	2	100.0	83	-55.9	0	-100.0	83	-25.2
和歌山	299	-17.9	172	-10.9	71	-42.7	0	-	56	19.1	0	-	48	2.1
鳥取	193	-6.3	105	-28.1	73	82.5	0	-	15	-25.0	0	-	15	-25.0
島根	188	13.3	108	-8.5	53	55.9	0	-	27	92.9	0	-	27	92.9
岡山	573	-14.9	312	-20.8	165	-7.8	0	-	96	-4.0	0	-	96	-4.0
広島	1,214	-4.0	363	-10.1	646	22.1	0	-	205	-38.1	0	-100.0	205	-19.6
山口	490	-10.3	211	-11.0	158	45.0	0	-100.0	121	-38.9	68	-52.8	53	-1.9
徳島	243	2.5	105	-30.0	30	-58.3	1	-	107	613.3	77	-	30	100.0
香川	320	-17.7	209	-11.1	54	86.2	19	-	38	-69.6	0	-100.0	38	5.6
愛媛	325	-25.3	207	-14.8	48	-59.7	2	-33.3	68	-2.9	35	0.0	33	-5.7
高知	172	-9.0	93	-19.1	54	42.1	0	-100.0	25	-21.9	0	-	25	-21.9
福岡	2,925	-1.4	659	-5.5	1,511	1.5	3	-66.7	752	-2.7	274	-26.5	478	19.5
佐賀	365	-15.5	158	-2.5	101	-33.6	1	-	105	-11.0	36	-37.9	69	15.0
長崎	466	23.9	214	6.5	198	53.5	8	-33.3	46	35.3	0	-	46	35.3
熊本	1,004	-36.9	358	-10.9	488	-51.8	2	-83.3	156	-6.0	15	-	141	-15.1
大分	520	-13.2	185	-5.6	284	59.6	2	-92.9	49	-75.1	0	-100.0	49	-31.0
宮崎	335	-23.3	185	-23.6	78	-24.3	2	-	70	-23.9	0	-100.0	70	34.6
鹿児島	637	12.0	287	-13.6	142	-20.2	0	-100.0	208	271.4	122	-	86	53.6
沖縄	875	14.2	166	-5.7	384	-20.0	0	-100.0	325	206.6	178	-	147	38.7
合計	59,524	-8.5	17,901	-9.5	25,253	-5.5	267	-34.2	16,103	-11.3	5,551	-29.7	10,389	2.6
北海道	2,146	-24.9	674	-15.0	1,309	-28.4	5	-77.3	158	-27.2	0	-	152	-23.6
東北	3,171	-4.3	1,354	-4.6	1,273	-9.5	17	-22.7	527	13.6	65	54.8	462	9.5
関東	24,207	-10.9	5,722	-7.4	11,142	-3.7	85	-24.1	7,258	-22.0	1,948	-54.4	5,176	4.9
北陸	1,705	-18.8	1,055	-11.2	398	-30.4	56	-32.5	196	-24.0	0	-100.0	196	-13.7
中部	6,966	2.6	2,722	-10.4	2,146	19.2	38	58.3	2,060	7.0	739	12.0	1,321	4.9
近畿	10,484	-4.5	2,449	-9.3	4,518	-3.5	26	-60.6	3,491	-0.9	1,994	2.5	1,474	-6.6
中国	2,658	-6.9	1,099	-15.4	1,095	22.9	0	-100.0	464	-30.0	68	-69.1	396	-10.6
四国	1,060	-15.2	614	-17.4	186	-27.9	22	214.3	238	-1.7	112	-9.7	126	6.8
九州	6,252	-10.3	2,046	-8.3	2,802	-13.5	18	-71.9	1,386	-3.5	447	-25.1	939	11.9
沖縄	875	14.2	166	-5.7	384	-20.0	0	-100.0	325	206.6	178	-	147	38.7
首都圏	20,146	-13.9	3,648	-8.2	9,938	-6.5	54	-44.9	6,506	-25.3	1,850	-56.7	4,522	4.5
中部圏	6,966	2.6	2,722	-10.4	2,146	19.2	38	58.3	2,060	7.0	739	12.0	1,321	4.9
近畿圏	10,484	-4.5	2,449	-9.3	4,518	-3.5	26	-60.6	3,491	-0.9	1,994	2.5	1,474	-6.6
その他地域	21,928	-8.2	9,082	-9.7	8,651	-10.1	149	-31.7	4,046	1.4	968	-4.5	3,072	3.9

全国における 11 月の新設住宅着工数は 59,524 戸で、対前年同月比で 8.5% の減少。
前月（10 月 71,871 戸）からは、12,347 戸減少しました。

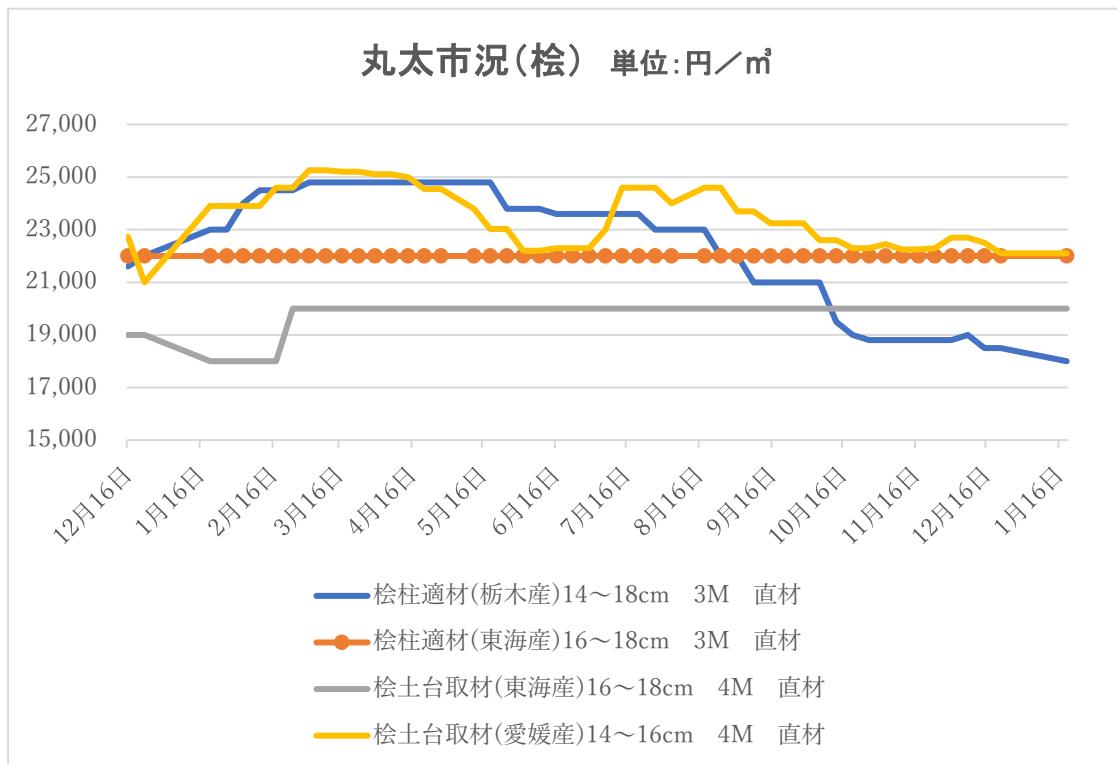
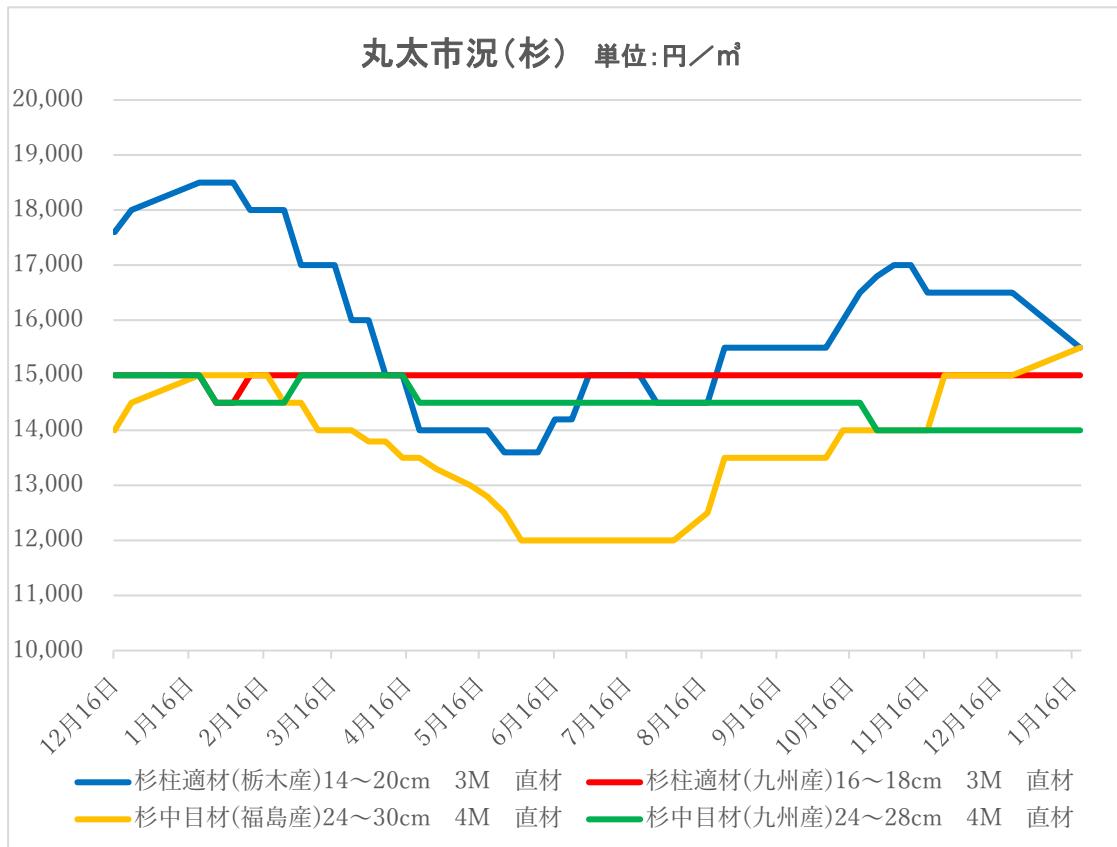


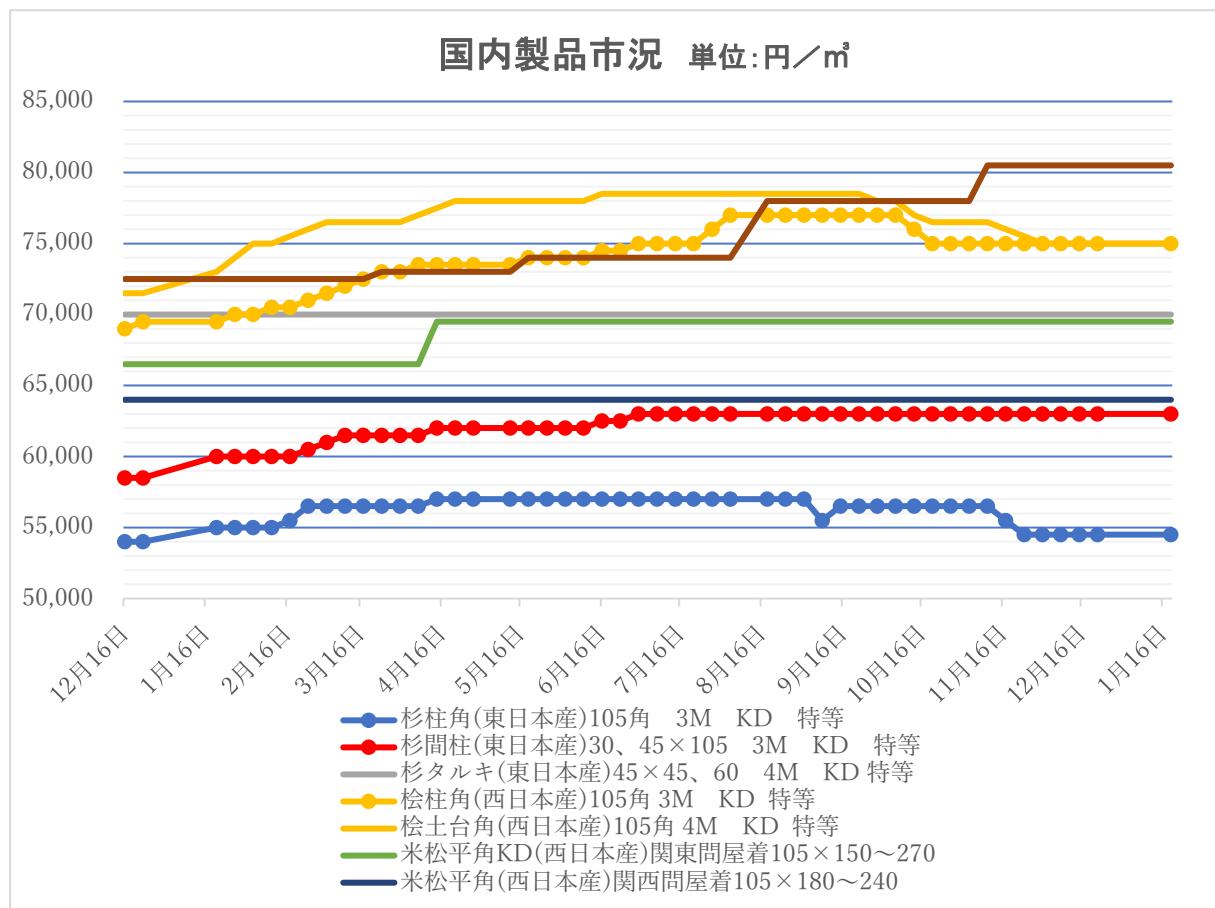
高知県における 11 月の新設住宅着工数は 172 戸で、対前年同月比で 9.0% の減少。
前月（10 月 333 戸）からは、161 戸減少しました。



木材価格情報

令和6年12月～令和8年1月 (木材建材ウィークリーから)





丸宇木材市壳土佐材展



ナゴヤ辻文土佐材展



大阪木材相互市場土佐材フェア

品川区長様ご一行が高知へ！

来高日時：令和7年12月22日（月） 8:45～16:25

訪問先：高知県庁／高知市役所／小高坂更生センター／ウッドテクノス株式会社 ほか

来訪者：品川区 森澤区長、堀越副区長、野口官民共創担当課長、藤村総務課長、

小林新庁舎建設担当課長

東京都品川区様と令和5年度末に締結した「木材利用促進協定」をきっかけに、森澤区長様をはじめ、品川区の幹部5名の皆さまが高知へお越しくださいました！

木材関連施設の視察や、高知県庁・高知県木材協会、県内の木材関係者との交流など、一日を通してとても濃く、あたたかい時間を一緒に過ごしました。

今回のご訪問を機に、品川区×高知県の木材協定がさらに広がり、「森とまちの良い循環」がもっと育っていくことを願っています。

品川区の皆さま、本当にありがとうございました！





品川区森澤区長様(左)、北添建築士(右)



社会福祉法人小高坂更生センターにて



ウッドテクノス株式会社 新社屋にて (コレモク第1号)

エコプロ 2025 ~関東駐在の活動報告~

日 時：令和7年12月10日(水)～12日(金)

場 所：東京ビックサイト東ホール

主 催：日本経済新聞社

出店規模：550社、1,170小間

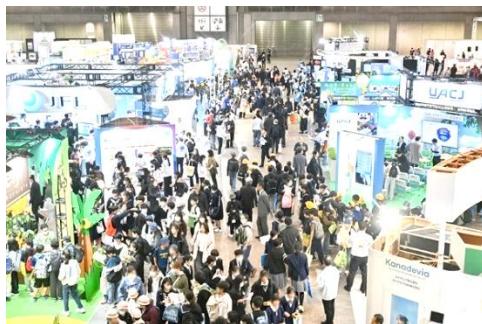
来場者数：約60,000人

開催回数：27回

後 援：環境省、東京都 ほか

協 力：グリーン購入ネットワーク、(公財)日本環境協会、全国連合小学校長会、日本私立小学校連合会、全日本中学校長会、全国高等学校長協会、全国国立大学附属学校連盟、全国小中学校環境教育研究会、私立大学環境保全協議会

開催趣旨：ビジネスと次世代育成による社会課題解決を目指す展示会で、地球温暖化はじめとする環境問題や食料問題、地域活性化などの社会課題解決に向けた取り組みを「ビジネス」と「次世代育成」の両面から啓発し、豊かな地球環境と社会を次世代に引き継ぐ。



ウッドデザイン賞のブースを中心に、12月12日に研修してきました。受賞作品を拝見し、木材の多様な活用方法や構造的工夫に非常に刺激を受けました。CLTや集成材を用いた大空間設計や、耐久性・耐火性を考慮した施工手法など、単なる美観だけでなく実用性も兼ね備えた作品が多く、木材の可能性の広さを改めて実感しました。

特に印象的だったのは、大阪万博のCLTでできた大屋根リングの最優秀賞受賞で、高知県産材も使用されている最優秀賞作品でした。巨大な屋根構造でありながら、木の質感や構造の巧みさがしっかりと表現されており、木材の持つ力強さと可能性を体感できました。また、木のHUGチェアでは、座り心地の柔らかさと木の温かみを感じられ、素材感の違いによる心地よさの表現に感動しました。

さらに、環境負荷の低減や地域材の活用など、デザインが持続可能性と密接に結びついている点も印象的で、今後の建築や製材への応用を考える上で非常に参考になりました。



展示会案内図



最優秀賞



木のHUGチェア

TOSAZAI 行脚録 ~センター長の現場日記~ Vol.3

樹々 土佐材、都市部で大健闘！

R7年11月から、茨城県をはじめとした都市部の木材市場で「土佐材展」を開催しました！

TOSAZAIセンター本部スタッフ&関東・関西の駐在員が力を合わせて、土佐材の魅力をしっかりPR。たくさんの買い方の皆さんにご購入いただきました！



① 11月21日@丸宇木材市売株式会社 下館市場（茨城県）

この日は、高知県内から高知木材センターや製材メーカー7社が出展！

住宅着工が減少する厳しい状況の中でも、皆さんの努力で販売は大健闘。なんと… 役物製品はほぼ完売！

会場を盛り上げてくださった丸宇木材市売株式会社の売り子スタッフの皆さんにも、心から感謝です。本当にありがとうございました！



② ☀️ 🌳 サニーマート御座店で木製品フェア開催！ 🌳 ☀️

11月29日(土)・30日(日)、寒空の下でしたが、サニーマート御座店で 木製品の販売促進イベント を実施しました！出展メーカーは、(株)土佐龍、水口木工所、(株)前川種苗の3社！さらに、屋外には 木のおもちゃコーナー も登場。子どもたちが楽しそうに遊び姿に、会場もほっこり温まりました 😊 🌲



③ 大阪で高知県産木製アイテム大集合 🌲 ✨

大阪市住之江区・南港北の「ATC アジアトレードセンター」9F WoodMeets に、高知県産の木製アイテムをたっぷり展示中です！そして今回なんと…新作アイテム「もこん炉」がデビュー🔥 ほっこりぬくもり満点で、めちゃくちゃいい雰囲気なんです。

大阪にお越しの際は、ぜひふらっと遊びに来てくださいね～！



④ 土佐材の環境認証制度、ただいま構築中！

高知県では、建築に使われる高知県産の木材がどこで育ち、どう管理されてきたかをしっかり追える仕組みを準備中です。

🌱 合法性も、再造林の状況も、ちゃんと見える化。

🌱 安心して選べる“顔の見える木材”へ。

そして、木材を使うことが森林づくりへの参加につながり、地方と都市がいっしょに育つ未来をめざしています。



⑤ 大手商社で土佐材をしっかり PR してきました！ 🌳 🗂️

全国で「住友林業の家」を展開している 住友林業株式会社（東京本社）へお伺いしました。実は「住友林業の家」のヒノキ集成土台には、高知県産ヒノキラミナが使われているんです！

今回は、バイヤー幹部の皆さんに向け、RP 加工木材製品をはじめとした 土佐材の魅力をたっぷり PR してきました！ 🌟



RP 木材のパンフレットを熱心に見る至田氏

最後に当木材協会の小川会長の雄姿をお届けして締めくくります！



品川区森澤区長様(右)と小川会長(左)

周知事項

事業継続計画（BCP）の策定のお願いについて

今後 30 年以内の発生率が「70~80%程度」とされている南海トラフ地震に備えて、地震等の発生時に損害を最小限にとどめるために従業員の安全を確保し、最優先して取り組む業務や継続していくための対応策など、必要な事項をあらかじめ取り決めておく「事業継続計画（BCP）」の策定に取り組んで頂きたいと考えております。

BCP を策定されていない事業所においては、まずは、超簡易な事業継続計画を策定して頂くことから、取り組みを進めるようよろしくお願ひします。

中大規模木造建築物見学ツアー in 岡山

「木造建築物の設計・施工に係る人材育成及び県産材の普及啓発活動等に関する建築物木材利用促進協定」事業 vol:4

中大規模木造建築物 見学ツアー in 岡山

昨年ご好評いただいた、「中大規模木造建築物 見学ツアー」の第二弾。今回は岡山県の先進的取組みや事例を見学させて頂きます。

中大規模木造建築物を設計するうえで、集成材の存在は欠かせません。国内最大級の集成材工場であり、高知県をはじめ中四国の CLT 物件に多く関わる「銘建工業㈱」の工場を見学することで、より深い理解・知識を習得し、設計や普及活動に役立てて頂けるよう本ツアーを企画しました。



写真：「銘建工業㈱本社事務所」銘建工業㈱HP より引用

今回の見学ツアーでは岡山県真庭市に向かい、大阪万博大屋根リングの 3 分の 2 を製材したことでも知られる「銘建工業㈱」にてレクチャーの受講・見学をさせて頂きます。また周辺の中大規模木造建築物も併せて見学する予定です。

尚、当時はマイクロバスをチャーターしての見学となります。定員の関係上、先着 20 名とさせて頂きますので、ご参加くださる際はお早めの申し込みをお願い致します。



写真：「銘建工業㈱が関わった事例(一部抜粋)」

銘建工業㈱HP より引用

日時：2026 年 2 月 28 日 (土)

集合時間：AM6:50

集合場所：はりまや橋観光バスターミナル

〈高知市はりまや町 1 丁目 14 番 12 号〉

AM7:00 出発

参加費：無料 ※昼食代は含まれておりません。

各自ご負担をお願い致します。

当日の予定：日帰り

申込締切：2026 年 2 月 20 日 (金)

申込み方法：

下記 URL または QR コードより

「調整さん」にアクセスし、

氏名・連絡先をご記入ください。

※連絡先はメールにて送付でも可



URL: <https://chouseisan.com/s?h=116f6228ce5246efabde15d845b6f67f>

問合せ先：

■(一社)高知県木材協会

担当 松岡

Tel : 088-883-6721

Mail: info@k-kenmoku.com

行事予定

2月4日（水）～6日（金） 東京インターナショナルギフトショー（東京ビッグサイト）
2月10日（火） 第3回大径材利用戦略会議（ちより街テラス）
2月12日（木）～13日（金） モクコレ 2026（東京ビッグサイト）
2月19日（木） 第3回土佐材認証制度構築委員会（高知県東京事務所）
2月20日（金） ナゴヤ辻文大口市場土佐材展示即売会（愛知県）
2月21日（土） 土佐材産地祭り（西部木材センター）
2月28日（土） 中大規模木造建築物見学ツアー in 岡山（岡山県）
3月11日（水） 全国木材組合連合会理事会（木材会館）
3月12日（木） 全国木材組合連合会事務局長会（木材会館）
3月下旬 木材協会理事・監事会（ちより街テラス）

次世代へつなぐ ウッドファースト社会 を目指して

木を育て～木に親しみ～木を活かす



とさのさと Moku の市 高知の木の玩具で遊ぼうコーナー



一般社団法人 高知県木材協会
〒781-0801 高知市小倉町2番8号

☎ 088-883-6721

Fax 088-884-1697

✉ info@k-kenmoku.com

HP <https://k-kenmoku.com>